



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

全国地本初！ボーイズトーク開催

1等陸曹 田畑 亜沙美

群馬地本・高崎地域事務所（所長土屋3尉）は令和3年12月26日（日）全国地本初の試みであるボーイズトークを開催した。

この説明会を実施した経緯は入隊予定者や受験予定者から「年齢の近い地元出身の自衛官と話がしたい！」「男だって不安はありません！」の声を聞いたためである。

当日は全国から集結した隊員6名が参加者たちの疑問や不安解消に努めた。陸上ブースでは大塚1士（第1施設大隊）・吉澤1士・安藤1士（第34普通科連隊）が9名に、海上ブースでは田中士長（第4整備補給隊）が1名に、航空ブースでは有川士長（中空支援飛行隊）・小島1士（東千歳通信所）が3名へそれぞれ持参した手持ち資料等を使用した説明した。

入隊に迷いがある入隊予定者に対し小島1士が対応し、彼自身の経歴や来年春に一般幹部候補生として幹部学校へ入校する等、自衛隊は努力すればやりたいことが叶う場所だと伝えた。入隊予定者は「幹部を目指すことを目標に前向きに入隊を検討したい。」と語った。

今回初めての試みであるボーイズトークは支援部隊の協力のもと大盛況で終了することが出来た。

群馬地本ではガールズトークはもちろんボーイズトークにも力を入れ対象者が不安を解消して入隊できるよう全力でサポートしたい。

この翌日には恒例のガールズトークを実施した。



高等工科学校生徒、母校へ近況報告

自衛隊群馬地方協力本部前橋募集案内所（所長 只野1陸尉）は、12月28日（火）に陸上自衛隊高等工科学校に令和2年入校した渡邊誠人生徒（2年生）の前橋市立大胡中学校への母校訪問を支援した。

今回の母校訪問では、下平校長への近況報告を行った後、恩師である八重樫教諭、山崎教諭、本年受験する生徒との懇談を実施した。

懇談では、渡邊生徒から受験する生徒に対し、自身の受験経験からのアドバイスや陸上自衛隊高等工科学校の学生生活などについて説明した。

恩師の両教諭は、「在校時と違い、目の輝きがあって生き生きし、自信をもって発言している」と成長した姿に驚いていた。また、「勉強をもっと頑張りなさい」と激励を受けた渡邊学生は、当校の思い出話を在校時のような雰囲気ですり合っていた。

前橋募集案内所は、今後も各中学校に対する母校訪問支援等を実施し、受験対象者に自衛隊の魅力を発信し、募集目標達成にまい進していく。

